

2022年8月2日

三井化学株式会社

多数分散型太陽光発電事業者向け技術デューデリジェンスサービス開始

三井化学株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：橋本 修）は、2014年より太陽光発電診断事業を開始し、2021年8月よりオンライン診断サービスを展開しております。新たに、主に複数の太陽光発電拠点での事業を行っている、あるいは計画されている多数分散型太陽光発電事業者向けに、「技術デューデリジェンスサービス」を2022年8月から開始いたします。

■今回開始する技術デューデリジェンスサービスの特徴

①グルーピング診断：

多数分散型太陽光発電事業者が期待発電量を算出するために当社の診断サービスをご利用頂く際、発電所毎に情報を入力する必要があるため、時間がかかるという課題がありました。それを解決するために、都道府県や市区町村/気象観測所単位等、各発電所のグルーピングを行うことで情報の入力項目の削減を実現し、簡便に適地診断と期待発電量の算出が可能になりました。

②オンライン診断の拡充：

稼働中の発電所向け期待発電量予測に加え、新たに設計段階の発電所及び電力会社による出力抑制（※）が発生している稼働発電所についても期待発電量がオンラインで算出できるようになりました。

※出力抑制：電力会社が電力需要よりも供給量が増えることを防ぐため、太陽光発電設備等の電力系統への接続制限により、電力の買い取りを一時的に制限すること。

③簡易現物調査：

事業者のご要望に応じて現地調査を実施しておりますが、AI等による画像照合技術を用いることにより、事業者にて撮影した写真や動画をご提出頂くだけで、現地調査を行うことなく、発電所が設計通り設置されているか等の調査を、より早く行うことが可能となりました。

【三井化学の太陽光発電診断・コンサルティングサービス】

ステータス 太陽光発電 別診断	稼働前診断				稼働開始後診断 (対象：13カ月以上の運転設備)	
	適地探索	発電所設計	建設	検収	運転	転売・証券化
		計画診断 (発電量予測)			発電診断/発電予測	
		パネル品質診断・受入診断			NEW 出力抑制地区の発電量診断も オンラインで可能になりました。	
			建中診断	完工診断	不都合解析 価値向上助言	
	NEW グルーピング診断 (適地診断、発電量予算)	NEW 計画診断 (発電量予測)				価値査定
			NEW 簡易現物調査		NEW 簡易現物調査	
	オフライン					オンライン

■三井化学の太陽光診断 <https://jp.mitsuichemicals.com/jp/special/diagnostics/index.htm>

2014 年より太陽光診断ならびにコンサルティング事業を開始。これまでの診断実績は 2,000 箇所以上（累計 5GW 以上）となり、発電所設備・発電量の状態把握、融資を受けるための技術評価レポートを提供してまいりました。また 2021 年 8 月より、実績発電量の解析などから正常稼働、異常ありなどの判定を自動診断で実施できるオンライン診断サービスも始めています。

当社は本事業を通じ、これまで蓄積した太陽光発電に関する様々な知見を生かし、日本の再生可能エネルギー利用拡大に貢献してまいります。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部

TEL : 03-6253-2100

お問い合わせフォーム https://form.mitsuichemicals.com/corporate/cc_pr_csr_ja

<本サービスに関するお問い合わせ先>

三井化学株式会社 新事業開発センター データソリューション室

専用メールアドレス : energy-solution@mitsuichemicals.com